



Banco MUFG Brasil S.A.

Treasury & Markets
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista
São Paulo, SP – 01310-925

1. マーケット・レート

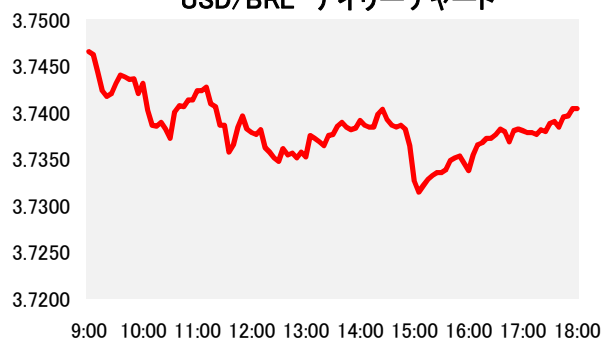
			7月16日	7月17日	7月18日	7月19日	7月22日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.7690	3.7650	3.7210	3.7490	3.7410	-0.0080
	BRL/JPY	Spot	28.720	28.680	28.84	28.74	28.84	+0.10
	EUR/USD	Spot	1.1211	1.1225	1.1277	1.1221	1.1209	-0.0012
	USD/JPY	Spot	108.24	107.96	107.30	107.71	107.88	+0.17
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	5.712	5.668	5.654	5.645	5.611	-0.035
	Future	1Year(p.a.)	5.558	5.534	5.505	5.511	5.465	-0.045
	On-shore	6MTH(p.a.)	2.695	2.735	2.689	2.697	2.702	+0.005
	USD	1Year(p.a.)	2.538	2.538	2.454	2.496	2.472	-0.023
株式	Bovespa指数		103,775.40	103,855.60	104,716.60	103,451.90	103,949.50	+497.60
CDS	CDS Brazil 5y		128.32	129.95	128.92	128.76	128.48	-0.28
商品	CRB指数		180.084	179.421	177.449	178.585	178.550	-0.04

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊社担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
貿易収支(週次)	--	\$409m	\$696m
(米)シカゴ連銀全米活動指数	0.08	-0.02	-0.03

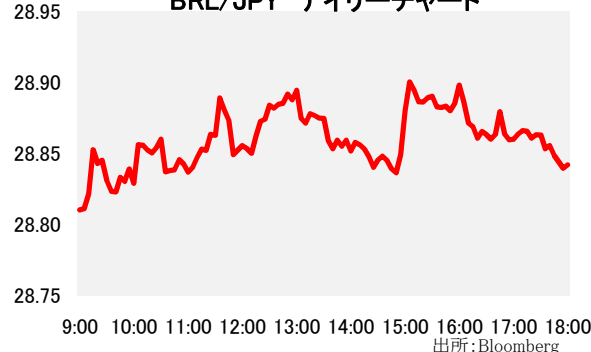
USD/BRL デイリーチャート



3. 要人コメント

(特になし)	
--------	--

BRL/JPY デイリーチャート



4. トピックス

- 本日のレアルは前週末比小幅に反発。レアルはこの日の安値水準である3.7440で寄り付いた後、週末に一部報道により米中貿易協議再開の可能性は報じられたことなどを受け小幅に上昇した。その後、日中高値となる3.7310を付けたものの、内外で目立った材料を欠く中で方向感なく推移し、結局3.7410でクローズした。
- 22日(月)発表のブラジル中銀によるアナリスト予想集計では、2019年の経済成長率予想が20週振りに情報修正され0.81%から0.82%へ引上げられた。2020年は2.10%と前週比不変。インフレ率予想は2019年が3.82%から3.78%に下方修正された一方、2020年は3.90%に据え置かれた。年末の為替レートは2019年は3.80から3.75へとレアル高方向に修正され、2020年は3.80で据え置かれた。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関し生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。